

広報



2001
(平成13年)

まつざき

10

No. 449



カードの行方は…

海のピカ市で子どもたちが開いた売り場ではカードが一番人気でした。

入江長八の遺徳しのぶ

第18回

長八まつり

松崎が生んだ漆喰鏝絵の名工、入江長八の遺徳をしのぶ第十八回長八まつりが九月二十日から二十四日まで開催されました。全国左官技能競技大会を皮切りに期間中、多彩な催しが繰り広げられ、多くの人たちが長八の功績に触れました。



鏝絵サミット

長八が芸術の域まで昇華させた漆喰鏝絵は、全国各地に広がり古い民家や土蔵に残っています。

今回、漆喰鏝絵を有する市町村や保存に取り組んでいる関係者が一堂に会し、鏝絵の魅力について語る「鏝絵サミット」が松崎プリンスホテルを会場に開催されました。

サミットでは、写真家の藤田洋三氏による「鏝絵放浪記」と題する基調講演が行われました。全国各地で鏝絵の撮影に取り組む藤田氏はスライドを交えて漆喰鏝絵の現状や各地の様子などを語りました。

また事例報告では松崎の関賢助氏など四人が各地区の取り組みについて触れました。



▲鏝絵サミット会場

第二回 全国漆喰鏝絵コンクール

長八の伝統を踏まえた作品、新しい時代にふさわしい自由な発想の作品を全国から募集した第二回全国漆喰鏝絵コンクールが開催されました。

コンクールには、全国から五十九点の応募があり、審査の結果、最優秀賞には加賀美



▲審査の様子

二郎さん（山梨県増穂町）の「登龍門」が選ばれました。入賞作品十七点は、長八美術館特別展示室に展示され、多くの来場者が鏝絵のすばらしさに触れました。作品展は、十月三十一日まで続けられています。



▲最優秀賞「登龍門」



最優秀賞 加賀美二郎さん

私が長八の作品に初めて出会ったのは30年ほど前の事です。親方に連れられて松崎の浄感寺に行きました。

天井いっぱいに描かれた「八方睨みの龍」その目は生涯忘れることのない大きな感動を与えてくれました。数々の作品に魅せられて何十回となく松崎の地を訪れました。松崎は私にとって第二の故郷と言っても過言ではありません。

今回の作品「登龍門」で心掛けた事は、鯉の表情と川の激しい流れをいかに表すか。墨の濃淡によっていかに作品に深みを加えられるかでした。今回の受賞に際し、頑張れと励ましてくれた友人や、温かい目で見守ってくれた親方にお礼申し上げます。



▲優秀賞「一匹のワニ」
寺尾晴美さん（愛知県春日井市）



▲優秀賞「溪流」
小林 昭さん（栃木県宇都宮市）

第37回全国左官技能競技大会

左官職人の技展

全国十ブロックから選ばれた優秀選手十人が参加し、課題作品の製作に取り組み「全国左官技能競技大会」が昨年に続き松崎町を会場に開催されました。

この大会は、(株)日本左官業組合連合会が有能技能工の確保などを目的に毎年開催しているものです。

競技は高さ約二・四層、幅約二層、奥行き約一層の課題の天井や壁、柱などを仕上げるもので、名工たちが三日間にわたり日頃の腕を競いました。

会場となった環境センター文化ホールには、全国から多数の関係者が詰めかけ製作作業に見入りました。

作品の審査は、「施行法」「正確さ」「作業態度」など七項目で行われ北陸ブロックの島田幸任さん(福井県)が優勝しました。松崎町からは優勝者に長八賞が贈られました。



▲競技大会開会式



▲競技会場で



▲鏝絵コーナーはチビッコに大人気



▲陸上自衛隊富士学校音楽隊の皆さん



▲郵便局コーナーにはユウちゃん、アイちゃんが登場

長八フェスティバル

長八の菩提寺の浄感寺では読経の流れる中、参列者が献花と焼香を行い、しめやかに供養祭が営まれました。

長八美術館前では自衛隊音楽隊、松崎高校吹奏楽部、イモニーズの演奏などが行われたほか、漆喰鏝絵の体験コーナーや地場産品の直売など多彩な催しが繰り広げられました。長八美術館、長八記念館は無料開放され、多くの入館者でにぎわいました。

また、まつり期間中、浜丁通りでは、実際の塀を使ったなまこ壁作りの実演が行われ伝統的な左官技術の制作風景を見ることができました。



▲楽しい演奏を披露した松崎高校吹奏楽部



▲最後は餅投げで

入江長八は文化十二(一八一五)年に松崎村に生まれ、十九歳で江戸に出て狩野派の絵を学ぶかたわら彫刻の技を修めました。後にこれを左官に生かし、漆喰を用いた独特の芸術として完成させました。



西豆左官組合
組合長
中村一夫さん
(中村)

私たち左官組合では、長八まつり、ピカ市などで鏝絵コーナーを開かせていただいています。

鏝絵のすばらしさを少しでも多くの人に体験してもらいたいと、組合員一同がんばっています。機会がありましたらぜひ皆さまも一度挑戦して下さい。

第二回 伊豆半島太鼓フェスティバル盛大に

松崎21世紀フォーラム主催による「第二回伊豆半島太鼓フェスティバル」が松崎海岸特設ステージで開催されました。この催しは、和太鼓のすばらしさを見ていただくと共に太鼓を通じ、町を活性化しようと企画されました。伊豆地区の太鼓グループ五団体と県外から二団体が出演しました。



松崎21世紀フォーラム
会長 野中梅吉さん
(江奈2)

九月八日の演奏会には、

会場一杯の皆様にお集まりいただき厚くお礼申し上げます。当会の目的は、住みよい町づくりです。今回のイベントは、他所の太鼓を観たいと言う発想から不況の中を和太鼓の力強い躍動感により地域に活力を沸き上げさせようという一つの企画したものです。

実行にあたり多くの方々の惜しみないご協力を得、心配された雨も無く、無事終了出来た事に心より感謝いたしますと共に今後とも、21世紀フォーラムの活動にご理解、ご協力をお願いします。



▲多くの方が詰めかけたフェスティバル会場

21世紀フォーラムでは一緒に美しい町づくりのお手伝いをして下さる方を求めています。お気軽にお声を掛けて下さい。

ドンツク太鼓塾!!

(松崎町)

青少年育成と地域貢献を目的に平成十年に結成されました。小学校一年生から中学校一年生まで二十二人で松崎町・西伊豆町を中心に活動しています。毎週二時間の練習を重ね、太鼓を通じての地域教育の一環として今日に至っています。



豆州和太鼓集団粹鼓伝

(土肥町)



みなみ太鼓

(南伊豆町)



峰龍太鼓

(河津町)



天城連峰太鼓

(天城湯ヶ島町)





▲中川地区敬老会会場で

いつまでも お元気で

9月15日

敬老の日長寿を祝う

今年度、満七十歳以上になられた方を対象に九月十四日から十七日にかけて町内十八会場でお祝いの行事が行われました。

今年の対象者は二千五十一人で、各会場ごとに趣向をこらした出し物でにぎわいました。

対象者のなかで喜寿（七十歳）該当者は百二十七人、米寿（八十八歳）が三十五人、九十歳以上の高齢者は百四十一人でした。（八月一日現在）

町内の最高齢は、宮内の野田嘉市さんで百二歳です。百歳を迎えた山本きみさん（小杉原）、石川そねさん（江奈一）が野田さんに続きます。



▲東区では人力車のサービスが



▲100歳のお祝い（8/28）
石川そねさん（江奈一）



▲伊豆まつぎ荘で（9/14）



▲中川小学校体育館で（9/15）

新機関の設置に向け 那賀川水系津波浸水対策協議会解散

津波浸水対策協議会は、平成十年度に松崎海岸に押し寄せる津波対策の必要性、工法の検討を目的に設置されたものです。

河川を遡上する津波に対する工法として、県から提案されました堤防を高くする案と河口に水門を造る二案について、津波対策は必要との判断から検討し、水門案を提言し

たものです。しかし、住民の中から水害を心配する意見があり、津波だけではなく洪水対策などと併せて検討していく組織づくりが望まれました。

協議会では、津波対策の諮問機関としての役割は終わっており、今後は総合治水を協議していく組織づくりが適当であるとして、発展的解散を町長に提案したものです。

中川地区水道本管布設替工事経過報告

中川小学校裏山に四〇〇トの水道給水用タンクが設置されており、中川地域の飲料水を賄っています。

平成十二年度に農道工事が行なわれることになり、この給水タンクにつながっている埋設管が工事の支障となることから、仮設の管を設置して農道工事期間中の給水を確保することとしました。

また、今回の農道工事と並行し、老朽化した埋設管の取替工事を計画しました。この布設替工事は、平成十二年度工事として予定されましたが、農道工事の遅れから年度内の完成が見込まれないことから

見送られることになりました。

平成十三年度に入って農道工事を進める上で本管布設替えが急務となり、工期、事業費等の緊急性・経済性を考慮するあまり、正規の手続きを踏まないまま、業者に口頭で依頼し、工事を先行するという事務手続き上のミスを生じてしまいました。

六月二十八日の本管布設替えの入札は、布設替え完了部分を含めて実施されたため、入札の正当性を協議した結果、当初の契約は無効とし、再入札に向けた手続きが進められています。

交通安全ポスターコンクール

小・中学生の夏休み課題として募集した交通安全ポスターコンクールの審査会が九月六日、環境改善センター文化ホールで行われました。

このコンクールは、交通安全ポスターを作成することにより、家族ぐるみで交通安全意識を高めてもらうことを目的に開催されています。

今回は、三百四十五点の応募があり、町長、松崎警察署長、各学校の美術担当教諭らが審査にあたりました。

各部門ごとの入賞者は次のとおりです。



●小学校低学年の部

- 最優秀 藤井 絢(中小一年)
- 優 齊藤拓巳(中小一年)
- 優 高村駿也(中小二年)
- 佳作 岩谷拓郎(岩小一年)
- 佳作 佐藤裕悟(松小一年)
- 佳作 越水貴也(松小二年)

●小学校中学年の部

- 最優秀 石田有樹子(松小四年)
- 優 稲葉くるみ(岩小四年)
- 優 高木揚矢(岩小四年)
- 佳作 近持美咲(松小三年)
- 佳作 山本灯里(中小三年)
- 佳作 平馬光二郎(松小四年)

●小学校高学年の部

- 最優秀 高木佑規(岩小六年)
- 優 船津弘子(中小六年)
- 優 佐藤暁子(中小六年)
- 佳作 佐藤佳菜(岩小五年)
- 佳作 松本さき(中小六年)
- 佳作 川田 萌(三小六年)

●中学生の部

- 最優秀 高橋賢太(二年)
- 優 平馬啓太郎(二年)
- 優 石川雄大(二年)
- 佳作 里美真理(二年)
- 佳作 関 優(二年)
- 佳作 高見志穂(二年)

【小学校低学年の部】



中川小1年
藤井 絢さん



【評】人物がしっかり描かれています。

【小学校中学年の部】



松崎小4年
石田有樹子さん



【評】色がさわやかで、ていねいに仕上げられています。

【小学校高学年の部】



岩科小6年
高木佑規くん



【評】独特の色づかいがよい。

【中学生の部】



松崎中1年
高橋賢太くん



【評】黒が効果的に使っており、効果的です。

交通安全を誓う大会

交通安全を誓う大会が松崎町外部の交通安全誓いの塔前の広場で開かれました。

この大会は、毎年秋の交通安全運動に合わせ開かれています。

大会には、西豆三力町村の関係者約七十人が出席。誓いの言葉や宣誓などが行われ、交通安全への認識を新たにしました。大会前には表彰式が行われ優良運転者などが表彰されました。松崎町関係の被表彰者は次のとおりです。

●関東管区警察局長、関東交通安全協会連合会長連名

《優良運転者》

石田 一雄 (江奈四)

《交通安全功労団体》

静岡県自動車学校卒業生

安全運転推進会

代表 中村数子 (松 尾)

●交通榮譽章「緑十字胸章」

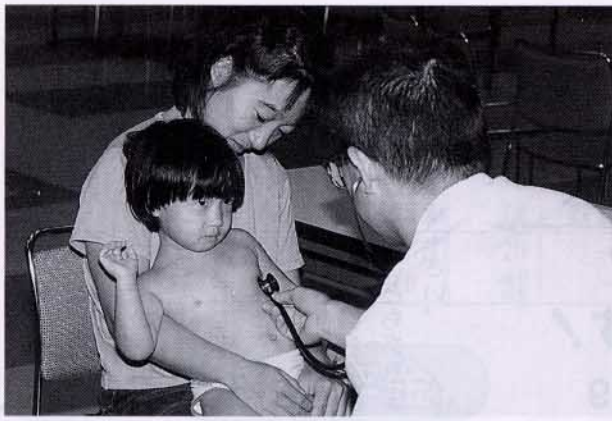
《優良運転者》

高橋 正尚 (中 区)

●財静岡県交通安全協会

《功労者》

近藤 二郎 (東 区)



平成13年10月1日

乳幼児医療費 助成制度が変わります

役場 健康福祉課 ☎(42)3966

乳幼児医療費助成制度の概要

受給方法		医療機関の窓口へ「乳幼児医療費受給者証」と「健康保険証」を提示し、下記の自己負担金を支払う	
助成内容	入院	対象年齢	未就学児（小学校へ入学する年の3月31日まで）
		日数制限	3歳未満は制限なし 3歳以上は5日以上継続入院
	自己負担金	1日500円の定額制	
	通院	対象年齢	4歳未満（4歳に達する日の属する月の末日まで）
自己負担金		1回500円（500円に満たない場合はその額） 1か月4回が限度で5回目以降負担なし	
備考	平成13年10月1日以降の受診分から適用されます。 いずれも、保険給付の対象となる医療費であって、保険適用外のもの は除きます。		

松崎町では、子育て支援対策の一環として乳幼児の医療費助成を行っていますが、このほどその一部が改正され、通院の助成年齢が三歳未満から四歳未満に引き上げられました。

制度の概要は別表のとおりです。

受給者証の変更手続きは、お済みですか？
今までご使用頂いた受給者証の有効期限は平成十三年九月三十日までとなっております。十月一日以降に受診される際には、新たな受給者証が必要となりますので、更新の手続きをお願いします。

詳しくは、健康福祉課までお問い合わせ下さい。



松崎町長選挙の 投票日は11月25日

任期満了に伴う松崎町長選挙及びこれと同時に挙行する松崎町議会議員補欠選挙の日程が決まりました。

○告示日 11月20日(火)

○投票日 11月25日(日)

○立候補の受付日時

11月20日(火)

午前8時30分～午後5時

○投票

午前7時～午後8時

ただし、門野及び三浦地区

は午後7時まで

○投票できる人

昭和56年11月26日までに生まれた人で、平成13年8月19日までに住民となった人

○開票

11月25日(日)

午後8時45分～

環境センター文化ホール

○不在者投票

11月20日(火)～

11月24日(土)

午前8時30分～午後8時

松崎町役場

松崎町役場

「捨てる」から

(消費型社会)

「生かす」へ

(循環型社会)

生ゴミの再利用を支援します!

【問合せ】生活環境課 ☎(42)3969

生ゴミ処理機器 購入に補助

松崎町環境衛生自治推進協会では、生ゴミ処理機器を購入し、ゴミの減量化に協力して下さる世帯を対象に購入費用の一部を補助しています。
なお、要望が多い場合にはお待ちいただくこともありま

購入は町内で

補助対象となる電気式生ゴミ処理機器は、町内の販売店で購入したものに限りま

家庭で有機肥料を

生ゴミ処理機器は、生ゴミから水分などを分離し、生物分解もしくは乾燥処理をしま

活用くださいコンポスター

コンポスター(生ゴミの堆肥化容器)にも補助制度があります。コンポスターは、直接役場生活環境課にお申し込み下さればお届けします。その際に、一個一六八〇円の負担金をいただきます。



▲コンポスター

生ゴミ処理機

利用者の声から



小杉原 山本稲子さん

テレビで見たり、知り合いの方が入れたのを聞いて少しでもゴミが減ればと思い購入しました。

購入して半年ほどたちますが、料理の残り物などを入れ、肥料として活用しています。水分をよく切るなどの注意が必要ですが、ようやく使用にも慣れてきました。



▲生ゴミ処理機

実りの秋

伊豆半島太鼓フェスティバル、全国漆喰鏝絵コンクール、伊豆アドベンチャーレース、海のピカ市、全国左官技能競技大会、鏝絵サミットこれらはいずれも九月に開催、実施されたイベントやコンクールなどです。
特徴的なことは、これらが松崎町近辺のみならず全国に向けた松崎発のイベントであるということ、正に実りの秋でありました。漆喰鏝絵コンクールには北は秋田県、南は沖縄県まで二十二都府県からの応募があり、それ以外の事業にも多くの方々参加をいただき心から感謝するところでもあります。
こうした事業は、企画立案から事業終了まで関係者のご苦労は計り知れないものがあると思いますが、やり遂げた後の充実感もまた格別なものがあるのではないのでしょうか。また、これらイベント、

町長室からこんにちは ③⑤



▲伊豆アドベンチャーレース関係者の皆さんと

コンクールのもたらす、さまざまな効果については、金額に換えがたいものがあり、多くの人たちが関心を寄せてくれます。
これからも町の特徴を生かした情報の発信をすることにより、一人でも多くの人に松崎町を知ってもらい地域の発展につなげてまいりたいと思っております。町の皆様におかれましても積極的な参加をお願いいたします。

松崎町長 森 惣二

【10月の救急当番医 西伊豆地区】

は日曜・祝祭日 *時間等は当番医で確認して下さい。

月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系
10. 6	—	中江医院	.13	西伊豆病院	安良里診療所	27	—	菊池医院
7	—	☎42-0025	.14	☎52-2366	☎56-0016	.28	—	☎42-2811
. 8	西伊豆病院	安良里診療所	.20	—	田子診療所			
.	☎52-2366	☎56-0016	.21	—	☎53-1555			

国民年金

付加年金という年金があることを聞きました。どのような年金なのですか？

付加年金は老齢基礎年金に上乘せして支給される年金で、定額の保険料に月額400円をプラスして納めることとなります。その年金額ですが、200円×付加保険料の納付月数となり、付加保険料を納めることで受け取る年金額を高くすることができます。加入手続きをされる場合は、印鑑をご持参のうえ、役場窓口で行って下さい。納付は、手続きをした月からとなります。

なお、繰上げ支給や繰下げ支給をした場合、付加年金も老齢基礎年金と同率で減額あるいは増額されます。また、老齢基礎年金が支給停止となった場合、付加年金だけをもらうことはできません。

「付加年金」はどんな年金？

わたくしたち

ムシ歯はないよ！

《9月の3歳児健診》

今回の健診でムシ歯のなかったお子さんです。



根岸 翼くん
(宮内)



石田虎宇汰くん
(中区)



大久保榛夏ちゃん
(江奈1)



高橋彩乃ちゃん
(石部)



中村理花子ちゃん
(中村)



船津美奈ちゃん
(船田)

農業者年金制度改正のお知らせ 平成14年1月1日～

農業者年金の抜本的改革を内容とした農業者年金基金法の一部を改正する法律が成立し、平成14年1月1日から制度が大きく変わります。農業に従事する方は広く加入でき、賦課方法から積立方式に切り替わり、保険料は自らの年金資源として積み立てられます。

改正に伴い、現行制度加入者は一旦、資格を喪失することになり、改めて新しい制度に加入するか意思の確認「移行調査」を11月頃行います。既に受給している方の年金は、年金の種類に応じて8～11.5%年金額が下がります。(なお、農業者老齢年金のみを受給している方には削減はありません)

【問合せ】産業建設課 ☎42-3965

松

崎

文

芸

俳句

選手らが闘志を燃やすプロ野球夕餉すませて夜毎楽しむ

佐藤 丈夫

倉庫にしまふは亡き息子の日記陽の傾くに読みふけりあつ

船津 幸

古文書を繕き郷土史に励み居る後幾許の生命惜しみて

坂倉 のぶ

何時の日か読み返さむと戦地よりの夫の手紙のそのままなりし

笹本 藤子

独り居の夕食のための買物は小さき鯨の二匹をもとめる

真野 とく

腹の立つことのみ多き世なれどもわれ閑せずと生きてゆかうよ

藤井 せい

引いてみよ引いてもみよと口ずさめば葛藤ひとつ消えてゆきたり

中村 宣子

しっかりとペン持てぬゆゑ便りをと思ひてゐしが時を逸する

山本 しづ子

真向ひし山のあはひにくつきりと富士の頂われを見おろす

平馬 文枝

ご意見をお寄せ下さい

町長公室 広報防災係 ☎42-3962

町民の広場

ご質問・ご提案に

お答えします・・



▲牛原山への道路

(答) 牛原線は「牛原山町民の森」へのアクセス道路として多くの方々に利用されていますが、地形が急峻なため道路の幅員が狭いうえに勾配も急な箇所があるので、利用者の安全を確保するために危険箇所にはガードレール等を設置するなど維持管理をしております。

牛原山道路へのガードレール設置は牛原山山頂に通じる道路沿いの木々が伐採され、見晴らしがとても良くなりました。岩科側については、道路の横が切り立っていて、ガードレールなどがなく危険な感じがします。設置の予定はありませんか。

(答) ゴミの減量化の一つとしてこの四月から家電リサイクル法が施行されています。この法律は、家電製品の内、テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンの四品目については小売業者に有料で引き取りをしてもらい、リサイクル業者に渡す仕組みになっています。リサイクル法施行後に、これらの不法投棄も多く見受けら

不法投棄への取り組みは家電リサイクル法が施行されてからテレビなどの不法投棄が増えたというニュースを聞きました。松崎町の現状はいかがですか。また、不法投棄については、どのような取り組みをしていますか。

ます。しかし、景観整備事業により木々が伐採され見晴らしが良くなり、通行に危険を感じるということなので、危険性の高い所から重点的に安全施設等を設置し、道路の安全管理に努めていきます。利用者の方々も安全運転に心掛けて頂きますようご協力をお願いいたします。(産業建設課)



▲警察と町によるパトロール

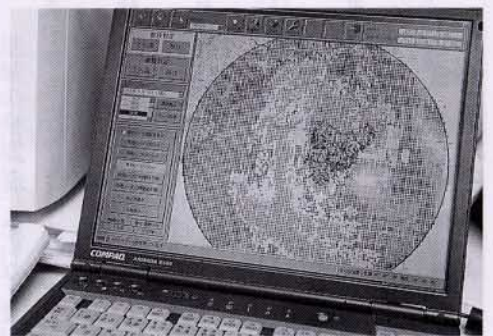
大峠レーダー雨量計の活用は大峠にレーダー雨量計が設置された記事が以前、広報紙に紹介されてきました。災害の防止に向けてどのような活用が図られていますか。

(答) レーダー雨量計はアン

れるようになりこれまで六件の事例が見つかっています。町では、七・八月中は週一回、それ以外は随時に不法投棄パトロールを実施すると共に看板を設置し注意を促しています。また悪質なものについては警察に通報するなどの措置を講じています。(生活環境課)

テナから発射された電波が上空の雨粒に反射し、戻ってきた電波の強弱により降雨の強さを分析するもので、雨雲の流れが確認できることから降雨予測が可能となります。この設備は、伊豆地域独特の極めて狭い範囲で移り変わる局地的集中豪雨を的確に把握し、土砂災害による被害を食い止めることを目的に県により整備されました。端末のパソコンを通して10分おきに最新のデータを読み取り見ることが出来ます。過日の台風十一号・十五号襲来の際にもこの機器により降雨状況を観測し、警戒等の目安としました。

(町長公室)



▲台風15号時のパソコン画面



町のできごと



9/1 (土)

**「自らの命は自らを守る」
合言葉に総合防災訓練**

東海地震を想定した総合防災訓練が町内各会場で行われました。

総合グラウンドと松崎高校グラウンドでは、三年ぶりに会場型訓練を実施。周辺十三地区の住民約千三百人が訓練に臨みました。松高会場では、消火器を使った初期消火訓練や西伊豆広域消防署による倒壊家屋からの救出、消防団によるポンプ車操作の訓練などを見学し、防災に対する認識を新たにしました。



9/2 (日)

**お話サークル「たんぽぽ」
盛りだくさんの初公演**

お話サークル「たんぽぽ」の公演が環境センターを会場に開かれました。

このサークルは、幼稚園の先生や園児のお母さんたち七人により、お話しを身近に楽しむことができるような活動をしようと昨年十月に発足しました。初公演に向け、練習を重ねてきたメンバーは楽しい語りや身振り手振りや「やまびこ」など三つの劇やゲームで満員となった観客を沸かせました。



9/15 (土)

**掘り出しものあつたかな
第六回海のピカ市大盛況**

商工会青年部主催による「第六回みなどみんなど海のピカ市」が松崎港で開催されました。

この催しは、地域を明るく元気にすると共にリサイクルの心を養おうと平成八年から続けられているもので、地域のイベントとして定着しました。会場では、古着や日用雑貨等のリサイクルマーケットに加え、ヨットの体験乗船や餅投げなども行われ多くの町民や観光客で賑わいました。



9/15 (土)

**海、山、川の難コースで
伊豆アドベンチャーレース**

約百キロのコースをカヌー、自転車、徒歩などで回る「伊豆アドベンチャーレース」が松崎町を会場に行われました。

レースには、東京、横浜などから女性を含む三人のグループで十八チームが参加。午前八時に松崎海岸をカヌーで一斉にスタートした選手たちは、千貫門、宝蔵院、長九郎山などを巡るコースに設けられたチェックポイントを探しながらゴールを目指しました。

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	
	二歳児歯科相談 九:三〇〇(環) 区長会 一三:三〇〇(環)			定期健康相談 九:三〇〇(福)	パパ・ママセミナー 九:一五〇(西伊豆町保健センター) 特設公証・人権・行政相談 一〇:〇〇〇(生)	第27回雲見海賊料理まつり 九:〇〇〇(雲見海岸)			ポリオ予防接種 一三:〇〇〇(環)	松崎警察署管内暴力追放交通安全住民大会 一四:〇〇〇(環)		第35回町民体育大会 八:二〇〇(松小グラウンド)	にぎわい松崎寄席 一三:〇〇〇(環)		育児グループ 一〇:〇〇〇(児)	リハビリ教室 一三:三〇〇(福)	お誕生相談 九:三〇〇(福) 肺がん検診 九:三〇〇(各地区)	定期健康相談 九:三〇〇(福) 肺がん検診 九:三〇〇(各地区) 肺がん検診 一三:三〇〇(各地区)	肺がん検診 九:三〇〇(各地区) 肺がん検診 一三:三〇〇(各地区)	

にぎわい交流ステージ松崎寄席

落語・三味線・おどり・・・そして大喜利の「寄席」が松崎町にやってきます。日本の伝統芸能をお楽しみ下さい。

【日時】10月7日(日)

【場所】環境センター文化ホール

【内容】・寿獅子 ・落語
・津軽三味線・おどり
・大喜利

【問合せ】教育委員会 ☎42-3971

行政相談月間 10月16日～10月22日

毎日の暮らしの中で役所などの仕事に対して苦情や要望、意見はありませんか。

「苦情はあるが、直接役所へは言いにくくて…」 「どこへ申し出ていいのかわからない…」 という方は、行政相談員にお話し下さい。

このような行政に対する町民の意見を聞いて解決を図るのが「行政相談員」です。相談は無料で秘密は守られます。

【行政相談員】近藤二郎
松崎町松崎216-1

☎42-1880



行政相談員
近藤二郎さん

海洋センター臨時職員募集

【募集人員】 1名

年齢45歳まで(原則として)

【申し込み】

平成13年10月19日(金)までに自筆の履歴書をご持参又は郵送して下さい。

・詳細は、教育委員会事務局までご照会下さい。

【問合せ】教育委員会 ☎42-3971

NPO地域講座開催

【日時】10月25日(木) 午後6時30分～

【場所】環境センター大会議室

【演題】「NPO」って何?

【内容】これから社会を豊かにするために市民活動やNPOは重要なキーワードになります。

NPO理解の基礎講座です。

【主催】静岡県

【問合せ】健康福祉課 ☎42-3966

無料法律相談

【日時】10月15日(月) 13:00～16:00

【場所】静岡地方裁判所 下田支部

【相談者】弁護士、調停委員

【内容】土地、建物、金銭貸借、離婚、相談など

【問合せ】下田支部 ☎22-0161

第27回 雲見海賊料理まつり

【日時】10月14日(日) 午前9時～

【場所】雲見海岸

【内容】地魚バーベキュー 他

【問合せ】雲見観光協会 ☎45-0844

第35回 町民体育大会

【日時】10月8日(月) 8:20～

【場所】松崎小学校グラウンド

【問合せ】教育委員会 ☎42-3971

第22回 ふれあい広場

【日時】10月21日(月) 12:00～14:15

【場所】松崎小学校体育館

【内容】バザー 他

【問合せ】社会福祉協議会 ☎42-2719

行政書士強調月間

行政書士は他人の依頼を受け、報酬を得て、官公署に提出する書類や戦利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とします。

10月は、行政書士制度強調月間です。この月間中、松崎町内の行政書士会員は、各事務所において無料相談に応じています。お気軽にご利用下さい。

松崎警察署から

普通車又は大型車のナンバープレートに赤外線を吸収し又は反射するための物を取り付け又は付着させて、自動車を運転することを禁ずることとなりました。

【罰則等】

- (1)罰金 5万円以下の罰金
- (2)反則金 普通車 6,000円
大型車 7,000円
- (3)違反点数 なし

【施行日】平成13年10月1日

屋外広告物講習会

【日時】12月3日(月)
9時～17時

【会場】静岡県総合社会福祉会館

【対象】・屋外広告業に携わっている方で
未受講の方
・一般受講希望者

【受講料】3,900円

【問合せ】下田土木事務所
都市計画課
☎24-2110

第36回 地区対抗 野球大会結果

15チームが参加し、トーナメント方式で開催された地区対抗野球大会が終了しました。

優勝 石部
準優勝 東区

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	
乳児健診 一三〇〇〇(福)						NPO地域講座 一八三〇〇(環)			入湯税出張徴収 一〇〇〇〇〇(三浦地区)	農業委員会 九〇〇〇〇(環)	第22回ふれあい広場 一二三〇〇〇(松小体育館)
凡 例 (環) ……環境センター (生) ……生涯学習センター (福) ……福祉センター											

入湯税出張徴収 10月22日(月)

- ◇岩地 10:00～10:40
 - ◇石部 11:00～11:40
 - ◇雲見 13:30～14:10
- 会場は各地区公民館です。

今月の納税 町県民税3期

税一口メモ

バイク・原付自転車を含むすべての自動車には税が課税されていますが、これらに加入が義務付けられている保険が自賠責保険・共済です。交通事故により加害者となったときは、被害者に対する損害賠償責任を負います。強制保険である自賠責保険・共済は、すべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な対人賠償を保障する役割を果たしています。車検制度を果しています。車検制度のないバイク・原付自転車は、特に期限切れ、かけ忘れに注意して下さい。

特設公証・人権・ 行政相談

【日 時】10月15日(月)
10:00～15:00
【場 所】生涯学習センター
ふれあいホール

犬・猫ひきとり

【日 時】10月10日(水)・24日(水)
11:45～12:00
【場 所】松崎町役場

今月の水道工事当番店

- ◇1日～10日
豊島配管工事店 ☎42-0531
- ◇11日～20日
大沢工事店 ☎43-0106
- ◇21日～31日
㈱金指設備工業 ☎42-1147

町の交通事故

平成13年9月15日現在
()は前年同期
人身事故 29件 (△10)
物損事故 76件 (△13)
死者 0人 (±0)
傷者 38人 (△15)

全国地域安全運動 10月11日～10月20日

松崎警察署では今年1年を「新世紀静岡安全・安心まちづくり」活動として、自転車・オートバイ盗被害防止活動を積極的に推進しています。この活動は、交番・駐在所ごとに
☆高齢者世帯への悪質商法被害防止活動
☆「子供を守る家」の設置及び広報活動
☆自転車盗・オートバイ盗・車上ねらいの被害防止活動
など地域の実情に沿った身近な問題を「地域安全推進員」が中心となって地域ぐるみで取り組み解決していく活動です。皆さまのご協力をお願いします。

【問合せ】松崎警察署 ☎42-0110

牛原まつり中止のお知らせ

牛原山を会場として開催されてきた牛原まつりがイベントの見直しのなかで今年から中止されることとなりました。今までのご支援に厚くお礼申し上げます

職員の異動

退職(8月31日付)糸川祥子(健康福祉課)

おめでとう金婚式 No.53

昭和26年10月婚姻届のご夫婦を紹介しします。

地区	氏名	年齢	届出日
明伏	山本 茂徳 徳 恵	73歳	10.16
		70歳	
八木山	土屋 昭雄 島 子	74歳	10.17
		72歳	
池代	斉藤 一 千 秋	78歳	10.19
		71歳	
八木山	佐藤 進 ゆき江	75歳	10.30
		70歳	

広報あれこれ

池代の山本久さんから役場にジャンボカボチャが持ち込まれました。

ロビーに展示されたこのカボチャ、大きい方は、重さが62kgあったそうです。下田でもらってきた苗を植えたところ見る見る成長し、この大きさに。このカボチャ食べられるそうですが山本さんによると「水ぼくてあまりうまくなかった」との事。



▲ロビーに展示されたジャンボカボチャ

横に座ってもらった女の子もあまりの大きさにちょっとビックリ。(馬)

町の人口と世帯

(平成13年9月1日現在)

総人口 8,934人 (△ 8)
 男 4,248人 (△ 6)
 女 4,686人 (△ 2)
 世帯数 3,079戸 (△ 7)
 転入 12人 転出 19人
 出生 7人 死亡 8人
 () 内は前月比

戸籍だより (8月分)

おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
北区	ハナダ 颯	男	深澤 準 弥
伏倉	タイカ 夏	女	堤 勇 雄
桜田	リ季 ホ帆	女	藤井 幸
桜田	カ夏 ナル成	男	藤井 幸
吉田	モ萌 エ絵	女	山本 信之
江奈1	リウ龍 ト斗	男	鈴木 吉嗣
中区	マ真 イ依	女	新田 徳彦



おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
宮内	高橋いつゑ	80	新 吾
雲見	鈴木 強	76	松 枝
船田	鈴木 義輝	65	さだ子
江奈2	福本 律子	81	高 文
桜田	石田みね子	84	幸 弘
山口	稲葉たま	96	幸 弘
江奈3	藤井はる	93	剛

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

学校ひろば

(5)

三浦小学校

☎四五〇〇〇一

夏休み、三年の頃から希望していた思いが六年生になって「手作り自然キャンプ」という形で実現しました。

子どもたちは本番に向けて計画や準備、練習に取りかかり、春の遠足

では、磯で貝

や魚、カニを

捕ってみそ汁

作りをしました

た。また、集

めた天草を学

校に持ち帰っ

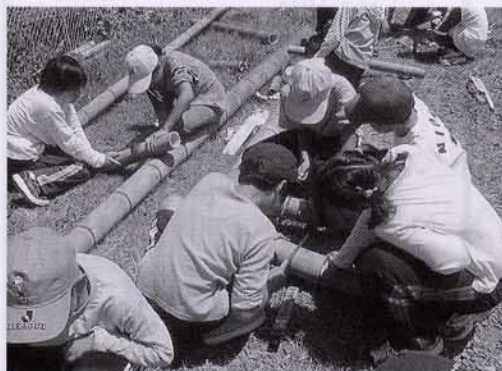
て天日に干し、

三種類のトコ

ロテンも作り

ました。

料理に使う火



あふれ、三浦ならではの活動が展開されています。キャンプ当日も海に潜って捕った貝や防波堤で釣った魚、川で捕まえたウナギ、カニ、手長エビなどを使ったメインディッシュが完成。その他無農薬で育てた野菜のサラダが彩りを添え、自然の恵みを思いきり堪能しました。念願のキャンプを自分たちの手で企画運営し、大成功を納めた子どもたち。計画や準備は大変でも苦労した分だけ喜びも大きいことを体験を通して学びました。

も自分たちでつけたという事で、火種になるゼンマイの綿を採取して乾かしたり、自分たちで掘った竹の子を料理して竹の子パーティーを開いたりしました。お釜ではなく、竹を使って炊いた山菜竹の子ご飯の味は格別でした。このように私たち三浦小学校の周りには、豊かな自然が

実りの秋を迎え、全校児童で係わっている棚田の稲穂が黄金色に輝き、収穫祭の準備にも熱が入ってきました。大きな行事を控え、子どもたちはパワー全開です。